

平成 30 年度 四国地方公共工事品質確保推進協議会（幹事会）
開催結果の概要

- 日 時：平成 30 年 10 月 31 日（水）14:00～16:00
- 場 所：高松サポート合同庁舎 南館 101 会議室
- 出席者：8 国の機関等、4 県、63 市町村、3 特殊法人、約 114 名

◆議 事

(1) 平成 30 年度の協議会取組方針

- ・平成 30 年度の年間スケジュール等（協議会）

第 1 回幹事会、第 2 回県部会を経て、来年 1 月 30 日に協議会を開催する旨を報告した。

第 2 回県部会開催後、部会の結果報告と H31 実施方針の策定を議論するため、国と 4 県の事務局連絡会議を開催することを報告した。

- ・各県部会における実施方針の報告

各県部会から H30 年度発注事務の実施方針、実施目標、市町村支援、発注見通しの公表、全国統一指標の公表等を報告した。

(2) 市町村支援プロジェクトチームの活動状況について

3 県、5 市町に工事検査や積算、被災地支援に関することについて活動状況を報告した。

(3) 意見交換会

①工事の平準化について（各県部会の取り組み状況）

各県部会より早期発注の実施、債務負担や繰越制度の活用、年度当初の予算執行の徹底、発注見通しの公表等を報告した。

県の平準化の取り組みとして「さしすせそ」、「高知県建設業活性化プラン Ver2」を紹介した。

1 市 2 町より平準化について状況を報告した。

②週休 2 日工事の実施について（各県部会の取り組み状況）

各県部会より受注者希望型での試行や週休 2 日制モデル工事実施要領の策定等、取り組み状況を報告した。

③平成 31 年度の目標について

事務局より平成 31 年度の目標について以下を提案した。

- ・施工時期等の平準化について一定の数値目標の設定。
- ・発注見通しの統合・公表における公表時期と様式の統一や市町村における設計変更ガイドラインの策定について時期の統一や指針の策定を図る。
- ・災害時の緊急度等に応じた最適な入札契約方式について今後、議論を始める。

◆事務局からの連絡事項

資料1 「災害発生時における入札契約等について」

資料2 「働着方改革について」

資料3 「施工時期の平準化について」

資料4 「四国地方整備局、四国品確協の取り組み」

全国統一指標の3項目5指標について四国の分析結果を提示

資料4 「不調不落対策について」

四国地整における入札不調・不落対策として発注時期の調整、見積活用方式の活用など適正な価格で発注する等、対策方法を紹介した。



(幹事長の挨拶状況)



(幹事の出席状況)



(幹事の出席状況)